



2020 年に完全義務化とされる「エネルギーの使用の合理化に関する建築主等及び特定建築物の所有者の判断の基準(通称：省エネ基準※)」についての手法や設計技術の実務レベル講座開催！

平成 28 年改定の最新基準対応！ CPD 認定 4 単位講座

新省エネ基準・住宅省エネルギー技術者講座

平成 28 年 11 / 5 (土)
13:30~18:10 開催!

【主催】

学校法人麻生塾 麻生建築&デザイン専門学校

【後援】学校法人小山学園 専門学校東京テクニカルカレッジ

／NPO法人環境カウンセラー全国連合会

| 講座背景・概要 | 時間 | テーマ | 講師紹介 |
|--|-------------|--|---|
| <p>【講座背景】本事業は、平成 23 年度より、文部科学省委託事業「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進」事業の環境・エネルギー分野での教育プログラム開発という教育・学習システムの構築推進プロジェクトに取り組んでおり、その一環として、地域特性を活かした地域毎の社会人学び直し教育プログラム開発とその実証講座の実施が文部科学省より求められています。</p> <p>【講座概要】日本再興戦略の中で国土交通省の「低炭素社会に向けた住まいと住まい方」の推進方策についての中間とりまとめでは、2020 年までに全ての新築住宅・建築物について最新の省エネ基準への適合義務化を目標として取り組んでいます。</p> <p>本講座では、「建築物省エネ法の概要」、最新の「平成 28 年省エネ基準による設計手法」を解説。演習問題や、地域特性を活かした省エネ手法を提案するグループワークを取り入れ、4 年後の省エネ基準適合義務化へ向け、建築従事者がこれからの社会や建設業界で役に立つ知識の修得(=社会人の学び直し)、建築分野における環境・エネルギー分野の中核的専門人材を養成することを目指します。</p> | 1 (60 分) | 住宅省エネルギー設計の基本と、最新の省エネ基準(平成 28 年省エネ基準) | <p>加藤陽介</p> <p>一級建築士 榊楓設計室 代表取締役</p> <p>土に還る建築をテーマとした自然素材を上手に使った建築を得意とし、住宅、店舗、福祉施設、集合住宅など幅広く設計活動を行う。セルフビルド支援、住まいづくり講座、住育支援、技術講習などの講師、講演多数。</p> |
| | 2 (60 分) | 最新の省エネ基準による計算、判定手法 | |
| | 3 (60 分) | モデル建築物を使って、実際に計算、判定をしてみる(※電卓を使用しますので持参願います)。 | |
| | 4 (60 分) | 履修判定：モデルプランを使い、地域特性を活かした環境に配慮した暮らし、省エネルギーで快適な住まいにする手法をグループワークで提案し、発表し、評価・判定は講師が行います。 | |



※CPD 単位取得の条件は、本講座の全受講修了に限ります。

■お問い合わせ・お申し込み先

学校法人麻生塾 麻生建築&デザイン専門学校 (担当：今泉)

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-11-13

TEL:092-415-2291 FAX:092-415-2358 E-mail:kiyota@asojuku.ac.jp

※お申し込みの方には、受付のご連絡および、受講票と当日のスケジュール、詳しい会場場所をお送りいたします。
※ご参加希望の方は、なるべく公共の交通機関をご利用ください。
※お車でお越しの方は、駐車場は自己負担で会場近くの駐車場へお止めすることになりますので、あらかじめご了承ください。

※先着順、定員になり次第締め切り。

■募集人数 **20名** ■締め切り **10/31(月)** ■受講料 **無料**

以下必要事項をご記入の上、FAX：092-415-2358 または E-mail:kiyota@asojuku.ac.jp へお申し込みください。

| | | | |
|-------|-------|-----------|---|
| フリガナ | | 建築系資格 | <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し |
| 参加者氏名 | | 現業及び有資格名称 | |
| 連絡先 | 現住所：〒 | | |
| | TEL： | — — | E-mail： |